

南郷通信

第41号

発行元 特別養護老人ホーム南郷の里
発行日 令和2年8月10日
発行者 権田 修一郎

〒072-8733-0031
大東市氷野2丁目1-13



長引く新型コロナウイルスの影響で、皆様には多大なご迷惑やご心配をおかけしております。介護施設での感染確認も全国ではみられているようですが、皆様のご協力もあり、南郷の里では今日現在、1名も感染者を出すことなく運営をさせていただいております。感染者数は増加傾向にありますが、何とかこれを職員一丸となつて、乗り越えていきたいと考えております。



5月は屋外、6月は窓越しと、距離を保ちながらの面会をこれまでも実施してきました。一時期は新規感染者数が大阪府でも数名程度に落ち着いており、先月の請求書送付時には居室での面会を予定しておりました。しかしながら7月中旬以降感染者数が爆発的に増え、苦渋の決断ではありましたが予定していた8月の面会を全て中止とさせていただきました。

この第2波が一体どのくらい続くかの予測がつかず、状況によっては面会の中止がさらに長引くと考え、7月の3日間については居室ではなく、1階で開催させていただきました。マスクの着用とシールドを挟んでという、窮屈さはありましたが、それでも皆様にお喜びいただけたと思っております。

8月はオンライン面会を開催予定



8月以降もこれまで通りの面会実施は難しいと考えておりますが、以前から申しておりますオンラインでの面会の整備が整いました。話題のNOONアプリを使用し、画面越しに
対面して頂きます。

イメージとしては、ご家族様に南郷の里へ来ていただき、1階に設置したパソコンと各階のスマホとをオンラインで繋いで、対面いただく形になります。我々も初めての試みであり、上手くいくかは分かりませんが、どうすれば安全で、安心して参りたいと思っております。



特養 新体制へ

この8月より、特養は新体制と
 言えるほどの大きな人事異動があり、
 ユニットのメンバーだけでなく、
 ユニトリリーダーの所属も大きく変
 わっています。南郷の里の様なユ
 ニット型特養（10人前後の少ない人
 数を1ユニットとして生活を送る）
 では、従来型の施設のように、職員1
 人で30人や50人と関わるのではなく、
 少ない人数と関わることで、馴染み
 の関係を築きやすい点がメリットと
 して挙げられますが、やはり慣れ
 というものがあり、ずっとその方と
 関わり続けることで当たり前に感じ
 てしまったり、大切なことを見落と
 してしまったり、大事な事に気付けな
 くなってしまったり可能性があります。
 そういった点から、環境を変える
 ことで初心に戻り、これまでとは異
 なる視点からケアを見直す機会にし
 たいと、全フロアでの大規模な異動
 が行われました。面会が可能であれ
 ば直接ご紹介したいところですが、
 コロナのこのご時世ですので、こち
 らでユニットリーダーのご紹介させ
 ていただきます。

2Fはこれまでリーダー3人
 とともに男性でしたが、玉木リ
 ーダー、水戸リーダーに加え、鴻
 上リーダーが4Fから加えら
 せられました。ユニットに新たに加
 わりました。女性ならではの視点
 や、これまでとは違う気付きを
 していただけること、サービ
 スの質を高めると期待していま
 す。



ばらユニット
 鴻上リーダー



ゆりユニット
 水戸リーダー



さくらユニット
 玉木リーダー

3Fは今までのメンバーの
 まま、ユニットリーダーの配
 置が変わり、それに伴ってユ
 ニットのメンバーも変更にな
 りました。同じフロアでこれ
 までも関わることのあった利
 用者様でも、1日ずつと関
 わってみると、知らない事も
 沢山あるものです。きつと今
 回の異動で、色んな気づきが
 生まれるはずですよ。



もみじユニット
 池田リーダー



ふじユニット
 波田リーダー



うめユニット
 松宮リーダー

3F・2Fでリーダーをして
 きた吉岡リーダーが初めて4
 Fへ異動となりました。4F
 のいいところはそのままに、
 他のフロアの良いところもど
 んどん発信してくれるはず
 です。又、長谷川・安岡の両
 リーダーも配置が変わり、新
 しい風を吹かせてくれるだ
 ろうと期待しています。



きくユニット
 安岡リーダー



いちようユニット
 吉岡リーダー



ゆきやなぎユニット
 長谷川リーダー